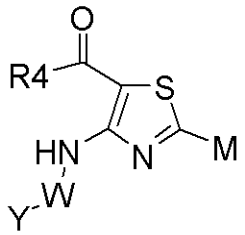
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成19年10月11日(2007.10.11)

【公表番号】特表2007-517886(P2007-517886A)
【公表日】平成19年7月5日(2007.7.5)
【年通号数】公開・登録公報2007-025
【出願番号】特願2006-549383(P2006-549383)
【国際特許分類】
*Ｃ０７Ｄ 277/20　(2006.01)*
*Ｃ０７Ｄ 277/56　(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ 31/426　(2006.01)*
*Ｃ０７Ｄ 417/04　(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ 31/427　(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ 31/4439　(2006.01)*
*Ｃ０７Ｄ 417/14　(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ 31/444　(2006.01)*
*Ａ６１Ｐ 7/00　(2006.01)*
*Ａ６１Ｐ 13/12　(2006.01)*
*Ａ６１Ｐ 37/02　(2006.01)*
*Ａ６１Ｐ 31/18　(2006.01)*
*Ａ６１Ｐ 35/00　(2006.01)*
*Ａ６１Ｐ 7/06　(2006.01)*
*Ａ６１Ｐ 43/00　(2006.01)*
*Ａ６１Ｐ 31/12　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 277/56　ＣＳＰ
Ａ６１Ｋ 31/426
Ｃ０７Ｄ 417/04
Ａ６１Ｋ 31/427
Ａ６１Ｋ 31/4439
Ｃ０７Ｄ 417/14
Ａ６１Ｋ 31/444
Ａ６１Ｐ 7/00
Ａ６１Ｐ 13/12
Ａ６１Ｐ 37/02
Ａ６１Ｐ 31/18
Ａ６１Ｐ 35/00
Ａ６１Ｐ 7/06
Ａ６１Ｐ 43/00　１１１
Ａ６１Ｐ 31/12

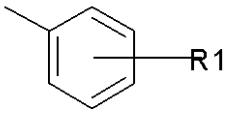
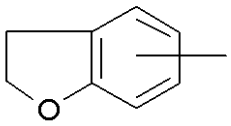
【手続補正書】
【提出日】平成19年8月23日(2007.8.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

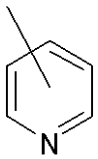
【請求項１】
式Ｉ：
【化１】



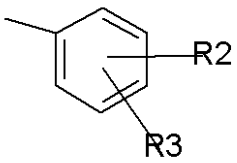
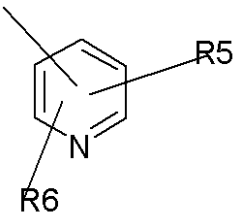
Ｉ

［式中、
Ｍは、式：
【化２】



または

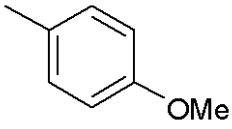


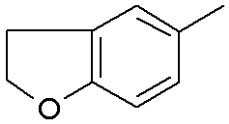
の基であり、
Ｙは、式：
【化３】


または


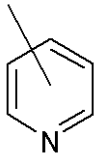
の基であり、
Ｒ１、Ｒ２およびＲ３は、独立して、水素、－ＮＨ$_2$、ハロゲン、－ＯＣ$_{1-6}$アルキル、－ＣＦ$_3$、－Ｎ（Ｃ＝Ｏ）ＣＨ$_3$、－（Ｃ＝Ｏ）ＯＨ、－ＣＦ$_3$、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ$_2$、－ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$、－ＳＯ$_2$ＯＨまたは－Ｃ$_{1-6}$アルキルであり、
Ｗは、－（ＣＨ$_2$）$_n$－であり、ここに、ｎは０～２であり、
Ｒ４は、－ＮＨ$_2$または－ＯＨであり、
Ｒ５およびＲ６は、独立して、水素またはハロゲンである］
で示される化合物、またはその塩、溶媒和物、もしくは生理学上機能的な誘導体。
【請求項２】
Ｍが式：

【化４】



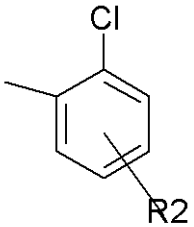
，


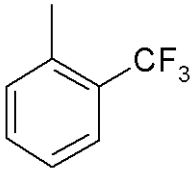
または



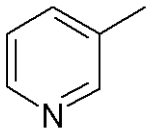

の基であり、Ｙが式：

【化５】



，


，
または




［式中、Ｒ２は、水素、－ＮＨ$_2$、ハロゲン、－ＯＣ$_{1-6}$アルキル、－ＣＦ$_3$、－Ｎ（Ｃ＝Ｏ）ＣＨ$_3$、－（Ｃ＝Ｏ）ＯＨ、－ＣＦ$_3$、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ$_2$、－ＳＯ$_2$ＣＨ$_3$、－ＳＯ$_2$ＯＨまたは－Ｃ$_{1-6}$アルキルである］
の基である、請求項１記載の式Ｉの化合物。

【請求項３】

治療上有効量の請求項１記載の式Ｉの化合物、またはその塩、溶媒和物、もしくは生理学上機能的な誘導体および１以上の医薬上許容される担体、希釈剤および賦形剤を含む、ｈＹＡＫ３および／またはＣＫ２を阻害するための医薬組成物。

【請求項４】

治療上有効量の請求項１記載の式Ｉの化合物、またはその塩、溶媒和物、もしくは生理学上機能的な誘導体および１以上の医薬上許容される担体、希釈剤および賦形剤を含む、好中球減少症；血球減少症；腎不全あるいは自己免疫、ＨＩＶまたは癌のような慢性疾患に起因する貧血症および薬物誘発性貧血症を包含する貧血症；および骨髄抑制からなる群から選択される赤血球および造血系の疾患を治療または予防するための医薬組成物。

【請求項５】

治療上有効量の請求項１記載の式Ｉの化合物、またはその塩、溶媒和物、もしくは生理学上機能的な誘導体および１以上の医薬上許容される担体、希釈剤および賦形剤を含む、癌またはウイルス感染を治療または予防するための医薬組成物。

【請求項６】

４－アニリノ－５－カルボキシル－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール；
４－アニリノ－５－メトキシカルボニル－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール；

５－アミノカルボニル－２－（３－メトキシフェニル）－４－（２－トリフルオロメチルアニリノ）チアゾール；
５－メトキシカルボニル－２－（３－メトキシフェニル）－４－（２－トリフルオロメチルアニリノ）チアゾール；
５－カルボキシル－２－（４－メトキシフェニル）－４－（２－トリフルオロメチル）アニリノチアゾール；
５－アミノカルボニル－２－（３－メトキシフェニル）－４－（２－トリフルオロメチルアニリノ）チアゾール；
５－カルボキシル－４－（３－フルオロアニリノ）－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール；
５－カルボキシル－２－（４－メトキシフェニル）－４－（２－トリフルオロメチルアニリノ）チアゾール；.
４－アニリノ－５－カルボキシル－２－（３－メトキシフェニル）チアゾール；
５－カルボキシル－４－（２－フルオロアニリノ）－２－（３－メトキシフェニル）チアゾール；
４－ベンジルアミノ－５－メトキシカルボキシル２－（４－メトキシフェニル）チアゾール
４－（２－クロロ－フェニルアミノ）－２－（２，３－ジヒドロ－ベンゾフラン－５－イル）－チアゾール－５－カルボン酸エチルエステル；
４－（２－クロロフェニルアミノ）－２－（２，３－ジヒドロベンゾフラン－５－イル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（２－クロロフェニルアミノ）－２－（２，３－ジヒドロベンゾフラン－５－イル）チアゾール－５－カルボン酸アミド；
４－（２－クロロ－５－フルオロフェニルアミノ）－２－（２，３－ジヒドロベンゾフラン－５－イル）チアゾール－５－カルボン酸アミド；
４－（２－クロロフェニルアミノ）－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（５－アセチルアミノ－２－クロロフェニルアミノ）－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（５－カルバモイル－２－クロロフェニルアミノ）－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（２－クロロ－５－スルホフェニルアミノ）－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（５－アミノ－２－クロロフェニルアミノ）－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（２－クロロ－４－メタンスルホニルフェニルアミノ）－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（４－カルボキシ－２－クロロフェニルアミノ）－２－（４－メトキシフェニル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（２－クロロフェニルアミノ）－２－（ピリジン－３－イル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（３，５－ジクロロピリジン－４－イルアミノ）－２－（ピリジン－３－イル）チアゾール－５－カルボン酸；
２－ピリジン－３－イル－４－（ピリジン－３－イルアミノ）－チアゾール－５－カルボン酸；
４－（２－クロロフェニルアミノ）－２－（ピリジン－４－イル）－チアゾール－５－カルボン酸；
４－［２－（３－クロロフェニル）エチルアミノ］－２－（ピリジン－４－イル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－［２－（３－クロロフェニル）エチルアミノ］－２－（ピリジン－４－イル）－チア

ゾール－５－カルボン酸アミド；
４－（２－クロロ－５－フルオロフェニルアミノ）－２－（ピリジン－３－イル）チアゾール－５－カルボン酸；
４－（２－クロロ－５－フルオロ－フェニルアミノ）－２－（ピリジン－３－イル）チアゾール－５－カルボン酸アミド；
２－（ピリジン－３－イル）－４－（２－トリフルオロメチル－フェニルアミノ）チアゾール－５－カルボン酸アミド；
４－（４－クロロベンジルアミノ）－２－（ピリジン－３－イル）チアゾール－５－カルボン酸；および
４－（４－クロロベンジルアミノ）－２－（ピリジン－３－イル）チアゾール－５－カルボン酸
からなる群から選択される請求項１__記載の式Ｉの化合物。